

StuDX Style と Apple社、Google社、Microsoft社が連携

StuDX Styleに掲載されている汎用的な実践事例をもとに、Apple社、Google社、Microsoft社のそれぞれの事業者と連携し、使い方や素材等について具体的に紹介しています。

Apple社



Apple製アプリケーションの基本的な使い方や、毎日の業務や授業に役立つアイデア、一斉・協働・個別学習のいずれでも使える授業のためのアイデアなど、多数の情報が掲載されています。



▼ <https://www.apple.com/jp/education/giga/>



Google社



基本的な活用場面における操作方法等が、画面イメージも交えて例示されています。「基礎を知りたい!」という先生が申し込み可能な研修情報や参考資料のリンクも掲載されています。

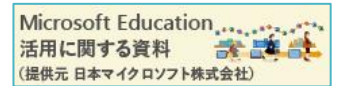
本資料で取り上げている StuDX Style 掲載活用シーン

教師と子供がつながる	<ul style="list-style-type: none">2-②: 取組状況をすばやく把握して個別サポート2-④: 自分だけのスライドと共有するスライドの使い分け	P.4 P.12
子供同士がつながる	<ul style="list-style-type: none">3-①: 授業の導入でひな形学習カード配信	P.19
学校と家庭がつながる	<ul style="list-style-type: none">4-①: 保護者へのお手紙4-②: 学級通信を通した家庭との情報共有4-③: 個人学習日録の希望調査をオンライン化	P.23 P.26 P.29

▼ https://services.google.com/fh/files/events/studx_google_for_education_20211126.pdf



Microsoft社



「授業・校務活用素材ポータル」にて、様々な素材が掲載されています。StuDX Styleと連携し、「StuDX 2-④」などと検索すると、該当の活用事例に関連した素材を探することができます。



▼ <https://kyouzai.jp>



実践事例は、「配布」「共有」「回収」という観点で、どの教科等でも活用でき、様々な場面に活かせるものです。

ICT端末の使い方を知ることで、授業等での活用のイメージが広がります。先生方の授業づくりの引き出しの1つとして、実践事例をご活用ください。

目の前の子供たちの実態や単元の内容等に合わせて、実践していきましょう!



<https://www.mext.go.jp/studxstyle/>